



2021年2月5日

各 位

上場会社名 株式会社ピーエス三菱
 代表者 代表取締役社長 森 拓也
 (コード番号 1871 東証1部)
 問合せ先責任者 経理・財務部長 田中 良夫
 (TEL 03-6385-9111)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2020年10月23日に公表いたしました業績予想ならびに2020年5月28日に公表いたしました配当予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	114,000	4,800	4,550	2,800	60.23
今回発表予想(B)	116,000	7,000	7,000	4,500	96.74
増減額(B - A)	2,000	2,200	2,450	1,700	
増減率(%)	1.8	45.8	53.8	60.7	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	105,744	4,881	4,897	3,214	68.99

2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	102,700	4,100	2,700	58.08
今回発表予想(B)	104,400	6,300	4,200	90.29
増減額(B - A)	1,700	2,200	1,500	
増減率(%)	1.7	53.7	55.6	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	92,627	3,962	2,701	57.99

修正の理由

1. 個別業績予想

売上高につきましては、手持工事の進捗が前回予想を上回ったことにより、17億円増加する見込みであります。経常利益につきましては、主に土木事業の大型工事の採算が想定以上に改善し、売上総利益率が前回発表予想11.0%から13.0%へ好転したことにより前回発表予想を22億円、当期純利益は15億円の増加となる見込みであります。

2. 連結業績予想

連結業績予想につきましては、主に個別業績予想の修正に伴うものでありますが、売上高は前回発表予想より20億円増加する見込みであります。営業利益及び経常利益は、個別業績予想の修正及び関係会社の利益好転によりそれぞれ22億円、約25億円増加、当期純利益は17億円の増加となる見込みであります。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	-	-	-	20.00	20.00
				26.00	26.00
今回修正予想	-	-	-	(普通配当 20.00) (特別配当 6.00)	(普通配当 20.00) (特別配当 6.00)
当期実績	-	0.00	-		
前期実績 (2020年3月期)	-	0.00	-	20.00	20.00

修正の理由

当社は、株主の皆様への配当政策を最重要課題の一つとして位置づけており、健全な経営基盤を維持するため内部留保を確保しつつ、継続的かつ安定的な配当を実施していくことを基本方針としております。

また、「中期経営計画2019」において、株主還元策として配当性向を25～30%を目指しており、上記基本方針と同様に重視しております。

この基本方針及び株主還元策のもと、2021年3月期における期末配当につきましては、「中期経営計画2019」で策定しました株主還元策及び当期業績の利益増加等を総合的に勘案し、普通配当は1株当たり20円とし、特別配当6円を加え26円とさせていただきます。この結果、配当性向は26.9%となる見込みです。

なお、本件につきましては、2021年6月22日開催予定の第73回定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定です。

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上